平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年7月31日

上場会社名　住友鋼管株式会社　　上場取引所　東
コード番号　5457　　URL　http://www.sumitomokokan.co.jp
代表者　（役職名）代表取締役社長　（氏名）中西　廉平
問合せ先責任者（役職名）常務取締役　（氏名）長谷川　重幸　TEL 03-5625-1520
四半期報告書提出予定日　平成24年8月9日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

（百万円未満切捨て）

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績（平成24年4月1日～平成24年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）　（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	14,636	22.1	383	△8.6	471	△3.7	227	11.6
24年3月期第1四半期	11,984	△11.8	419	△59.6	489	△56.8	203	△58.5

（注）包括利益　25年3月期第1四半期　622百万円　（50.6%）　24年3月期第1四半期　413百万円　（△31.5%）

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	6.96	―
24年3月期第1四半期	6.24	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第1四半期	60,754	45,129	70.3	1,306.41
24年3月期	60,215	44,575	70.5	1,299.32

（参考）自己資本　25年3月期第1四半期　42,689百万円　24年3月期　42,458百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	―	4.00	―	6.00	10.00
25年3月期	―				
25年3月期（予想）		4.00	―	―	―

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　有

平成24年3月期の期末配当の内2円は、会社創立100周年の記念配当であります。
平成25年3月期の期末の配当については先行きの業績見通し等を踏まえて判断することとしているため、未定としております。

3. 平成25年 3月期の連結業績予想（平成24年 4月 1日～平成25年 3月31日）

（%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	28,500	10.4	800	△27.8	900	△27.8	500	△25.3	15.30
通期	57,000	0.5	2,000	△27.5	2,400	△23.5	1,300	△34.1	39.78

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無

新規 ―社 （社名） 、 除外 ―社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年3月期1Q	32,710,436 株	24年3月期	32,710,436 株
② 期末自己株式数	25年3月期1Q	33,311 株	24年3月期	33,311 株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	25年3月期1Q	32,677,125 株	24年3月期1Q	32,677,246 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続きは終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 前回公表（平成24年4月27日）時点では未定としておりました平成25年3月期通期の連結業績予想を開示しております。
2. 前記の予想は現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後さまざまな要因によって異なる結果となる可能性があります。
前記の予想に関する事項については添付資料の2Pの当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 2
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 2
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 …… 3
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 3
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
３．継続企業の前提に関する重要事象等 …… 3
４．四半期連結財務諸表 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
四半期連結損益計算書
第１四半期連結累計期間 …… 6
四半期連結包括利益計算書
第１四半期連結累計期間 …… 7
（３）継続企業の前提に関する注記 …… 8
（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 8

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

・国内の状況

当第１四半期連結累計期間のわが国経済は、東日本大震災の復興需要等を背景に回復の兆しはあるものの、欧州の財政金融不安に伴う世界経済の減速や、円高・株安により、景気の先行きは依然として不透明な状況が続いております。

こうした中、当社グループの国内販売につきましては、当社の主要な需要分野である自動車分野では、ようやく東日本大震災及びタイの洪水による落ち込みから回復して、前年同期比50%弱の増販となりました。一方、建設機械分野は中国の需要減もあり、前年同期比10%弱の増販にとどまりました。結果、自動車・建設機械分野合計の当社グループの販売は、前年同期と比べると40%弱の増販となりました。一方、土木建築分野では、依然、需要低迷が継続しており、一部震災復興による需要増があるものの、前年同期並みの販売に留まりました。

また、鉄鋼原材料の価格下落に伴い、主要な材料である熱延コイルの価格も下落傾向にあり、土木建築用を始めとする鋼管の市況も悪化しております。

当社グループといたしましては、顧客のご理解を得て、販売価格の維持に努める一方、新商品の開発やコスト合理化、品質向上等、経営基盤の強化に取り組んでおります。

・海外の状況

当社の連結子会社シーモア・チュービング・インク（以下ＳＴＩ）があります米国に関しましては、ＳＴＩの主要な需要家である日系自動車の生産が大幅に増加いたしました。ＳＴＩの販売も、前年同期比20％強増加いたしました。

当社の連結子会社広州友日汽車配件有限公司（以下ＧＹＡ）があります中国に関しましては、自動車需要の伸びが鈍化する中、ＧＹＡの主要なユーザーであります日系自動車各社の生産は、東日本大震災及びタイの洪水影響による落ち込みから回復し、前年同期を上回る販売水準となりました。

・連結業績の状況

これらの結果、当第１四半期連結累計期間の業績は、販売数量は大幅に増加したものの、鋼管の市況悪化に加え、熱延コイルの価格下落に伴う棚卸在庫の評価損が生じ、売上高は14,636百万円（前年同期比2,652百万円 22.1%増）、営業利益は383百万円（同36百万円 8.6%減）、経常利益は471百万円（同17百万円 3.7%減）、四半期純利益は227百万円（同23百万円 11.6%増）となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

当第１四半期連結会計期間末の総資産につきましては60,754百万円となり、前連結会計年度末に比べ539百万円増加いたしました。これは固定資産が550百万円増加したこと等によります。固定資産の増加は有形固定資産が100百万円、投資有価証券が425百万円増加したこと等によります。

当第１四半期連結会計期間末の負債につきましては、15,625百万円となり、前連結会計年度末に比べ14百万円減少いたしました。

当第１四半期の純資産につきましては45,129百万円となり、前連結会計年度末に比べ554百万円増加いたしました。これは利益剰余金が配当金の支払いにより196百万円減少したものの、四半期純利益227百万円の計上により31百万円、為替換算調整勘定が200百万円、少数株主持分が322百万円増加したこと等によります。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

平成25年３月期の業績見通しに関しましては、今後、自動車分野につきましては、円高による現調化の進展と、エコカー補助金の終了に伴う国内自動車生産の減少、建設機械分野では中国経済の減速による建設機械の輸出の減等により、自動車・建設機械用鋼管の需給環境は依然として厳しいものと予想されます。また、土木建築用鋼管の市況低迷も続くものと予想されます。加えて、熱延コイルの価格下落に伴う棚卸在庫の評価損が発生することから、コイル価格と製品価格の差であるスプレッドの維持、コスト合理化などの収益改善に引き続き取組んでまいりますが、通期の連結売上高57,000百万円、連結営業利益2,000百万円、連結経常利益2,400百万円、連結当期純利益1,300百万円に留まるものと予想いたします。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（償却方法の変更）

法人税法の改正に伴い、当第１四半期連結会計期間より、平成24年４月１日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

なお、これによる当第１四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

３．継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

４．四半期連結財務諸表

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成24年６月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	784	859
受取手形及び売掛金	15,431	14,852
商品及び製品	2,708	2,240
仕掛品	1,851	1,911
原材料及び貯蔵品	7,037	6,900
繰延税金資産	190	246
短期貸付金	13,152	14,359
未収還付法人税等	394	323
その他	556	406
貸倒引当金	△12	△17
流動資産合計	42,095	42,083
固定資産		
有形固定資産		
土地	5,791	5,792
その他（純額）	7,964	8,064
有形固定資産合計	13,755	13,856
無形固定資産	164	155
投資その他の資産	4,199	4,659
固定資産合計	18,120	18,671
資産合計	60,215	60,754

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成24年６月30日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,414	9,283
短期借入金	65	66
未払金	760	529
未払法人税等	63	79
賞与引当金	397	137
その他	1,268	1,860
流動負債合計	11,970	11,956
固定負債		
繰延税金負債	2,949	2,972
退職給付引当金	97	93
役員退職慰労引当金	87	74
資産除去債務	167	168
環境対策引当金	116	116
その他	251	244
固定負債合計	3,669	3,668
負債合計	15,640	15,625
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,801	4,801
資本剰余金	3,885	3,885
利益剰余金	35,191	35,222
自己株式	△15	△15
株主資本合計	43,863	43,894
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△1,405	△1,205
その他の包括利益累計額合計	△1,405	△1,205
少数株主持分	2,117	2,439
純資産合計	44,575	45,129
負債純資産合計	60,215	60,754

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第１四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年６月30日）
売上高	11,984	14,636
売上原価	10,367	12,958
売上総利益	1,616	1,678
販売費及び一般管理費	1,197	1,294
営業利益	419	383
営業外収益		
受取利息	17	14
受取賃貸料	26	23
持分法による投資利益	24	62
その他	22	11
営業外収益合計	90	111
営業外費用		
賃貸収入原価	16	16
為替差損	1	5
その他	3	2
営業外費用合計	21	24
経常利益	489	471
特別利益		
固定資産売却益	－	9
特別利益合計	－	9
特別損失		
災害による損失	28	－
特別損失合計	28	－
税金等調整前四半期純利益	460	481
法人税、住民税及び事業税	146	193
法人税等調整額	23	△31
法人税等合計	169	161
少数株主損益調整前四半期純利益	290	319
少数株主利益	86	91
四半期純利益	203	227

（四半期連結包括利益計算書）
（第１四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年６月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益	290	319
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	110	289
持分法適用会社に対する持分相当額	12	13
その他の包括利益合計	122	302
四半期包括利益	413	622
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	280	427
少数株主に係る四半期包括利益	132	194

（３）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。